

市町村名	大宜味村								
平成２８年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】									
事業番号・事業名	1－⑥	ふるさと河川環境再生・活用整備事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章－1－(1)－イ				
					陸域・水辺環境の保全				
担当部課名	建設環境課	事業実施 （予定）年度	平成26～31年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ－1－(1)				
事業内容	大宜味村謝名城・喜如嘉地区の魅力あるむらづくりとリンクさせた地域の活性化を図るため、河川敷の空間の有効活用、治水安全度の向上や河川全体の自然環境再生を視野に大川川とその周辺整備を実施する。								
効果発現年度	☐ 当年度 ☒ 後年度（32年度）								
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☒ その他（役務費手数料）								
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋ 「市町村負担」 ベース）			26年度	27年度	28年度	28年度（繰越）	29年度		
	予算 の 状 況	(a) 当初予算額	26,184	40,022	89,375				
		(b) 予算現額	11,431	42,155	87,175				
		(c) 増減額 (b-a)	▲ 14,753	2,133	▲ 2,200	0			
		(d) 繰越額	－	－	－	47,134			
		A. 計 (b+d)	11,431	42,155	87,175	47,134			
	B. 執行済額		11,431	42,152	40,041	42,862			
	うち交付金充当額		9,144	33,721	32,032	34,290			
	次年度繰越額		－	－	47,134	－			
	執行率（％）(B/A)		100.0%	100.0%	45.9%	90.9%			
	予算の状況の説明		事業実施箇所の用地取得に際し、用地境界確認に不測の日数を要し用地取得が遅れたことに伴い、工事の発注に遅れが生じ、年度内の完了が困難となり繰越となった。						
活動目標 （指標） 及び達成状況	H28活動目標（指標）		達成状況						
				28年度	29年度	30年度	31年度		
	・用地測量業務の実施	目 標	（ 実施 ）	（ ）	（ ）	（ ）			
		実 績	実施						
	・護岸整備工事の実施	目 標	（ 実施 ）	（ ）	（ ）	（ ）			
		実 績	実施						
	・用地購入	目 標	（ 用地購入 ）	（ ）	（ ）	（ ）			
		実 績	一部購入						
	達成状況説明	平成28年度に予定していた用地測量業務については全ての測量を完了した。しかし、護岸整備工事においては、事業実施箇所の用地取得に際し、用地境界確認に不測の日数を要したことにより工事の発注に遅れが生じ繰越となったが、平成29年度内にて工事は完了した。また、用地購入についても、一部購入することが出来た。							
	成果目標 （指標） 及び進捗状況	H28成果目標（指標）			基準値 （ 年度）	28年度	29年度	30年度	目標値 （32年度）
		・用地測量業務（全体）の完了	目 標	（ ）	（ 完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
実 績				完了					
・護岸整備工事の完了（1期/4期）		目 標	（ ）	（ 1期/4期 ）	（ ）	（ ）	（ ）		
		実 績		1期/4期					
・用地購入（1期/2期）		目 標	（ ）	（ 1期/2期 ）	（ ）	（ ）	（ ）		
		実 績		一部購入					
【H32成果目標】 ・整備した観光周辺で花見客数 ・整備した河川周辺での環境学習参加者数		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	6,500人以上 500人以上		
		実 績							
進捗状況説明		用地測量業務を平成29年3月に完了し、それを基に予定していた護岸整備工事の発注準備を行っている中で、事業実施箇所の用地取得に際し用地境界確認に不測の日数を要したため繰越となったが、平成29年度内にて護岸整備工事を完了している。また、用地購入については、3件の契約を行い購入した。							

取組の検証	推進上の留意点（推進上の問題、外部環境の変化）	改善余地の検証（効率の更なる向上の視点）
	今後計画されている事業箇所においても、用地購入が必要な箇所があり、その中には用地取得が困難な相続問題や分筆に伴う隣接地主の割り出しが事業を推進する上で課題となっている。	事業箇所用地の相続に係る相続人の割り出しや、分筆に伴う隣接地主の割り出しについては、追跡調査や地域住民への聞き取り等を強化する事で、計画的な事業遂行に向け取り組む。
今後の取り組み方針		
平成28年度は用地関係で繰越していることから、今後は早期に整備工事に着手できるよう事業箇所の用地取得に向け、相続が必要な用地については相続人の割り出しや交渉を粘り強く行い、計画的に用地交渉を継続し事業を推進する。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
大宜味村 82,903千円 → 役務費 988千円 → (株)仲本不動産鑑定研究所 988千円 → 委託費 12,485千円 → 泉エンジニアリング(資) 12,485千円 → 工事請負費 69,190千円 → (株)山口建設 25,255千円 → (有)新栄建設 43,935千円 → 公有財産購入費 240千円 → 3筆(199.94㎡) 240千円 不動産鑑定評価業務 大川川多自然川整備用地測量設計業務 大川川護岸改修工事(1工区) 大川川護岸改修工事(2工区) 土地売買契約				
資金の 使途の 流れ、 点検、 評価	総事業費	交付対象 事業費	交付金 充当額	市町村 負担金
	82,903	82,903	66,322	16,581
	交付対象 外経費			
	0			
評価	点 検 項 目		評価に関する説明	
○	支出先の選定方法は妥当か。		○委託業者及び工事請負業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考える。	
△	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。		△予算規模については用地未買収での不用額が約400万円あり一部改善を要する。	
－	受益者との負担関係は妥当であるか。		○費用・使途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており適正であった。	
○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			

市町村名	大宜味村							
平成２８年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	5－①	大宜味村幼保連携型総合施設整備事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章－2－（2）－イ			
担当部課名	子ども子育て支援室	事業実施 （予定）年度	平成28～30年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	地域における子育て支援の充実			
事業内容	本村では、子ども・子育て支援の基本目標として、「教育・保育施設の整備と充実」を掲げており、本事業において、働く保護者等の子育て支援の充実や子どもを産み育てやすい環境整備を図るため、就学前の幼児教育・保育を一体的に提供することができる「幼保連携型総合施設」を整備する。今年度については幼保連携型総合施設基本計画の策定を行う。							
効果発現年度	☐ 当年度 ☒ 後年度（32年度）							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ その他（ ）							
予算額・執行額 【単位：千円】 （「交付金」＋「市町村負担」ベース）			28年度	28年度（繰越）	29年度	30年度	31年度	
	予算 の 状 況	(a) 当初予算額	5,292	－				
		(b) 予算現額	4,644	－				
		(c) 増減額（b-a）	▲ 648	－				
		(d) 繰越額	－	4,644				
		A. 計（b+d）	4,644	4,644				
	B. 執行済額		0	4,644				
	うち交付金充当額		0	3,715				
	次年度繰越額		4,644	－				
	執行率（％）（B/A）		0.0%	100.0%				
予算の状況の説明		整備内容の検討項目について各種関係部署との協議等に不測の日数を要した事から年度内の完了が困難となり繰越事業となった。						
活動目標 （指標） 及び達成状況	H28活動目標（指標）		達成状況					
				28年度	29年度	30年度	31年度	
	幼保連携型総合施設基本計画策定 （敷地の選定、整備方針の決定など）、工事着手に向けた準備。	目 標	（ 策定 ）	（ ）	（ ）	（ ）		
		実 績	策定					
		目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）		
		実 績						
達成 状況 説明	幼保連携型総合施設基本計画を策定し、その中で基本理念及び基本方針の決定、敷地の選定、受入れ年齢及び施設利用者数、施設面積、概算工事費の算出を行い、今後の事業スケジュール案を作成した。H29年10月3日に「大宜味村幼保連携型総合施設整備に係わる住民説明会」を開催し、基本計画の説明及び建設場所の選定の経緯等の説明を行い住民の理解を得た。							
成果目標 （指標） 及び進捗状況	H28成果目標（指標）			基準値 （ 年度）	28年度	29年度	30年度	目標値 （32年度）
	平成30年度の施設開園にむけた事業の着 実な実施（大宜味村幼保連携型総合施設 整備基本計画策定）	目 標	（ ）	（ 完了 ）	（ ）	（ ）	（ ）	
		実 績		完了				
	【H32成果目標】 施設利用者数	目 標	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	116人（内事業 対象46人）	
		実 績						
	進捗 状況 説明	当初平成30年度の施設開園を目指していたが、整備内容の検討項目について各種関係部署との協議等に不測の日数を要した事から年度内の完了が困難となり、また開園予定についても併せて変更となった。						

取組の検証	推進上の留意点（推進上の問題、外部環境の変化）	改善余地の検証（効率の更なる向上の視点）
	整備内容の検討項目について各種関係部署との協議等に不測の日数を要したことから年度内の完了が困難となり、また開園予定についても工期が不適正との判断となり、再度検討する必要がある。	各種関係部署との協議等に不測の日数を要したことから、各種関係部署と円滑に協議を行う場を設置する必要がある。
今後の取り組み方針		
大宜味村幼保連携型総合施設開園準備部会を設置し、懸案事項等の対処方法の確認を行いながら各種関係部署と円滑に協議を図っていく。		

資金の流れ （資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：千円）														
<table><tr><th>総事業費</th><th>交付対象事業費</th><th>交付金充当額</th><th>市町村負担金</th><th>交付対象外経費</th></tr><tr><td>4,644</td><td>4,644</td><td>3,715</td><td>929</td><td>0</td></tr></table> 大宜味村 4,644千円 委託料 4,644千円 株式会社 国建 4,644千円 （大宜味村幼保連携型総合施設整備基本計画策定業務委託）					総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	4,644	4,644	3,715	929	0
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費										
4,644	4,644	3,715	929	0										

資金の 使途の 流れ、 点検、 評価 費目・	評価	点 検 項 目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託業者については、指名競争入力で選定しており妥当であったと考える。 ○予算規模については、適正な規模であったと考えている。 ○費目・使途については委託業務であり、事業目的に即していると判断した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	